

家庭系ごみについて

案

みなさんが意識することで、
芦屋市のごみが再生します。



新聞



雑誌



ビン



カン

イラスト出展：経済産業省

未来の市民に
環境の良い芦屋を
引き継ぐために

市民の皆様には、日頃から本市の廃棄物行政にご理解
とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

芦屋市では、ごみを適正に処理するため、ごみの排出
抑制及びごみの発生から最終処分に至るまでの基本的事
項を定めた「芦屋市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」を
平成24年3月に策定しました。

本計画は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」と「芦
屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」の規定に
より、本市の一般廃棄物処理に関する計画として定め、
長期的、総合的視点に立って、計画的にごみ処理の推進
を図るための基本方針となるものです。

今回、本計画を見直すため、市民の皆様から御意見を
いただき、ごみの施策に反映したいと考えております。

みなさんの御意見を
お伺いします!!

アンケートについて

お忙しいところ、お手数をお掛けしますが、アンケートにご協力をお願いいたします。

- ・あて名の本人がお答えください。
- ・このアンケートは、市内在住の20歳以上の方を対象に無作為に抽出した2,000人の方をお願いをしています。
- ・アンケートは、統計的に処理をします。

他の目的での利用や個人を特定した内容を外部に漏らすことは、一切ありません。

- ・ご記入いただいたアンケートは、●月●日(●)までに、同封されている返信用封筒に入れて、郵送していただくようお願いいたします。(切手は、不要です。)

お問合せ先：芦屋市役所 市民生活部 環境施設課
電話：0797-32-5391 ファクス：0797-22-1599

芦屋市

ごみ出しについて、おたずねします。

本市では、①燃やすごみ、②雑誌、チラシ、その他紙類、③新聞紙、④紙パック、⑤ダンボール、⑥ペットボトル、⑦カン、⑧ビン、⑨燃やさないごみ、⑩粗大ごみ、⑪一時多量ごみ、⑫植木剪定ごみの12分別収集をしています。

問7 あなたは、12分別でごみ出しができていますか？（一つに○を付けてください。）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 出来ている | 2 どちらかといえば出来ている |
| 3 どちらかといえば出来ていない | 4 出来ていない |
| 5 分からない | |

問8 現在、本市ではプラスチック類を「燃やすごみ」として収集し焼却処理をしており、その際に発生する熱を回収し、給湯等（サーマルリサイクル）に利用しています。
プラスチック類の中でも、「プラスチック製容器包装」は、法律で製品の原材料等にリサイクルすることが求められています。今後、プラスチック類のリサイクルについて、あなたはどうすべきと思いますか？（一つに○を付けてください。）

- | | |
|--------------------------------------|---------|
| 1 プラスチック製容器包装を分別収集し、製品の原材料等にリサイクルすべき | |
| 2 現状どおり焼却して熱利用すべき | 3 分からない |

問9 あなたが利用している家庭ごみステーションでは、ごみ出しルールが守られていると思いますか？（一つに○を付けてください。）

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 きちんと守られている | 2 ほぼ守られている |
| 3 あまり守られていない | 4 まったく守られていない |
| 5 分からない | |

あなたのごみの減量化等の取組について、おたずねします。

問10 あなたはごみを出さないライフスタイルを実践するため、次の活動を行なっていますか？
(複数選択可、○を付けてください。)

- | | |
|-------------------------------------|---------------------------|
| 1 グリーンコンシューマー ^(語) としての活動 | 2 3R ^(語) 生活の推進 |
| 3 買い物袋(マイバッグ)の持参 | 4 過剰包装の拒否 |
| 5 リターナブル容器製品 ^(語) の購入 | 6 製品の長期間使用 |
| 7 分からない(特に行っていない) | |

【語句の説明】

・グリーンコンシューマー

環境に配慮した製品が通常より高価でも、あえて購入するという環境保護意識の高い消費者のこと。

・3R

廃棄物処理や再資源化を推進する上での優先順位①発生抑制(リデュース)、②再使用(リユース)、③資源として再生利用(リサイクル)の頭文字を取って「3R」という。

・リターナブル容器製品

中身を消費した後の容器は、販売店が回収し、飲料メーカーが洗浄して再び使用する容器のこと。

問11 あなたが排出抑制、再資源化のため、家庭内でしていることは次のどれですか？
(複数選択可、○を付けてください。)

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1 生ごみ処理機、生ごみ肥化容器等による生ごみの排出抑制 | |
| 2 生ごみの水切り | 3 紙類、カン、ビンの分別 |
| 4 無駄なものを買わない | 5 食べ残し、作り残しを少なくする |
| 6 分からない(行っていない) | |

問12 あなたは、ごみの減量化や再資源化を考え、商品を購入する際、再利用や再資源化しやすい製品、リサイクル製品など環境に負荷の少ないものを選びますか？
(一つに○を付けてください。)

- | | |
|----------|---------|
| 1 積極的に選ぶ | 2 たまに選ぶ |
| 3 選ばない | |

問13 あなたは、「エコキャップ運動」^(語)をしていますか？
(一つに○を付けてください。)

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1 積極的に協力している | 2 たまに協力している |
| 3 運動は知っているが協力したことはない | 4 運動を知らない |

【語句の説明】

・エコキャップ運動

ペットボトルのキャップを収集し、その再資源化で発生した利益を発展途上国の子ども向けワクチン代として寄付する運動

ごみの減量化、再資源化事業について、おたずねします。

問14 あなたは、市がしているごみ減量化や再資源化事業を知っていますか？

(一つに○を付けてください。)

※本市のごみの減量化、再資源化事業の取組は、最終頁に記載していますので参考にしてください。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 ほとんど知っている | 2 半分ほど知っている |
| 3 ほとんど知らない | 4 全く知らない |

問15 あなたは、市がしているごみ減量化や再資源化事業の内容に満足していますか？

(一つに○を付けてください。)

※本市のごみの減量化、再資源化事業の取組は、最終頁に記載していますので参考にしてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 満足している | 2 どちらかといえば満足している |
| 3 どちらかといえば満足していない | 4 満足していない |
| 5 分からない | |

問16 あなたは、ごみの減量化、再資源化、処理について、どのような情報が知りたいですか。

(複数選択可、○を付けてください。)

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1 ごみの減量方法 | 2 ごみの分別・出し方 |
| 3 リサイクルショップやフリーマーケットの情報 | 4 スーパー等の店頭回収 |
| 5 市のごみ処理量や経費 | 6 市のごみ処理施設の環境への影響 |
| 7 ごみや資源のゆくえ | 8 特に知りたいとは思わない |
| 9 その他 () | |

問17 あなたは、今後ごみの減量化・再資源化事業を实践するにあたって、どのような取組が必要と考えますか。(複数選択可、○を付けてください。)

- | | |
|------------------------------|--------------------------------|
| 1 分別収集の推進(分別区分の細分化・分別排出の徹底等) | 2 集団回収の促進(補助金制度の充実・集団回収への協力等) |
| 3 店頭回収の促進(協力店舗の拡大・店頭回収への協力等) | 4 買物袋の持参やレジ袋、過剰包装を断る |
| 5 ごみ減量や再資源化を考慮した商品の購入 | 6 生ごみ減量の促進 |
| 7 フリーマーケットやリサイクルショップの活用 | 8 リユース(再生品・不用品交換等)に関する情報の公開・提供 |
| 9 不用品の修理・再生工房の整備 | 10 ごみ問題に関する説明会・講演会等の開催 |
| 11 地域の環境美化活動への参加 | 12 その他 () |

※ ご意見・ご要望等がありましたらご記入下さい。

最後に、カラス被害について、おたずねします。

※カラスによるごみステーションのごみ荒らしの被害を防ぐために、カラス被害対策ガイドブックを作成し、今年5月に全戸配布し、市ホームページにも掲載しています。

また、一部の新聞やラジオでも紹介されました。

問 あなたは、ごみステーションのカラス被害対策を実施していますか？
(一つに○を付けてください。)

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1 実施している | 2 どちらかといえば実施している |
| 3 どちらかといえば実施していない | 4 実施していない |
| 5 パイプライン地区に居住している | 6 分からない |
| 7 最初からカラスによるごみ荒らしの被害がない | |

問 あなたは、「ごみステーションのカラス被害対策ガイドブック」を見てどう思いましたか？
(複数選択可、○を付けてください。)

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1 カラスの特性がわかった | 2 家庭ごみの出し方を改善した |
| 3 ごみステーションの管理方法を改善した | 4 ごみステーションを利用している人たちと話題にした |
| 5 分からない | 6 ガイドブックの存在を知らない |

ガイドブックを各地域で積極的に活用していただきごみが飛散しない、清潔で快適なまちをみんなで作りましょう。

ご協力ありがとうございました。

芦屋市のごみ減量化、再資源化事業の取組について

市では、ごみの減量化、再資源化事業を推進するため次の各種施策に取り組んでいます。

- ① 買い物袋持参運動（マイバッグキャンペーン）の実施
マイバッグと啓発チラシの配付、年2回開催予定
- ② 再生資源集団回収の助成
20世帯以上の自治会、子供会など登録団体に報奨金を交付、165団体登録
- ③ 「スリム・リサイクル宣言の店」の指定
簡易包装などに取り組む店舗、事業所を宣言店に指定、随時受付、44店舗指定
- ④ 環境処理センター施設見学会の開催
小学4年生の社会科見学や出前講座、ひょうご環境学習施設ガイドブックにも登録
- ⑤ 家庭ごみハンドブックの発行
ごみ出しなどの周知や啓発、2～3年ごとに発行
- ⑥ 広報あしや環境特集号、市ホームページ、まちナビなどでの啓発
環境や廃棄物について、環境特集号を毎年6月に発行、他の啓発は、随時更新
- ⑦ リユースフェスタの開催
家具類、自転車を再生品として、市民に無料又は有料で提供、年4回開催予定
- ⑧ フリーマーケットの開催（芦屋市商工会と共催）
芦屋市商工会と連携し、JR芦屋駅前ペDESTリアンデッキで年2回開催予定
- ⑨ 12分別の徹底
本アンケート調査の2頁に掲載
- ⑩ 家電製品等のリサイクル法による処理の啓発
テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、洗濯機、衣類乾燥機などの資源化を啓発
- ⑪ 廃棄物減量等推進審議会の開催
一般廃棄物の減量化、再資源化、分別収集、啓発活動等に関する審議
- ⑫ ポスター展の開催（対象：小中学生）
小、中学生を対象に「住みよい芦屋をつくる」をテーマに募集、11月頃展示
- ⑬ 粗大ごみ収集予約に係る処理券の配布業務
粗大ごみ処理券の販売店は、58店舗、随時配布
- ⑭ 持ち込みごみ予約制の導入
予約によるごみの持ち込みを平成26年10月から開始
- ⑮ 持ち去り防止パトロールの実施
行政回収、集団回収の再生資源の持ち去りパトロールを平成24年7月から開始
- ⑯ 環境処理センターでの選別
再生資源のカン、ビン、金属類、ペットボトルなどを選別し再資源化
- ⑰ 新たな施策の取組
ごみの減量化、再資源化事業の変更や追加時に検討